

様式コード
2 2 0 0

健康保険
厚生年金保険
(兼)厚生年金保険

被保険者資格取得届
70歳以上被用者該当届



記入例

1 令和 7 年 4 月 3 日提出

提出者記入欄	事業所整理記号	200-ケイト	事業所番号	00123	
	事業所所在地	東京都杉並区高井戸3-2-1			
	事業所名称	株式会社 健保産業			
	事業主氏名	代表取締役社長 健保 良一			
	電話番号	03 (5432) 6789			

被保険者1	被保険者整理番号	168-8500	氏名	厚年 一郎	生年月日	昭和50年10月25日	種別	①男 ②女 ③坑内員 ④無 ⑤男(基金) ⑥女(基金) ⑦坑内員(基金)
	取得区分	④健康・厚生 ⑤共済・厚生 ⑥共済・厚生 ⑦共済・厚生	個人番号	012345678910	取得(該当)年月日	令和07年04月01日	被扶養者	①有 ②無
	報酬月額	⑦(通貨) ⑧(現物)	⑨(合計)	198,000 円	備考	1. 70歳以上被用者該当 2. 二以上事業所勤務者の取得 3. 短時間労働者の取得(特定適用事業所等) 4. 退職後の継続再雇用者の取得 5. その他		
	住所	日本年金機構に提出する際、個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。						
	住所	〒 一						
	住所	理由: 1. 海外在住 2. 短期滞在 3. その他						

被保険者2	被保険者整理番号	168-8500	氏名	厚年 花子	生年月日	平成30年01月11日	種別	①男 ②女 ③坑内員 ④無 ⑤男(基金) ⑥女(基金) ⑦坑内員(基金)
	取得区分	④健康・厚生 ⑤共済・厚生 ⑥共済・厚生 ⑦共済・厚生	個人番号	1234567890	取得(該当)年月日	令和07年04月01日	被扶養者	①有 ②無
	報酬月額	⑦(通貨) ⑧(現物)	⑨(合計)	150,000 円	備考	1. 70歳以上被用者該当 2. 二以上事業所勤務者の取得 3. 短時間労働者の取得(特定適用事業所等) 4. 退職後の継続再雇用者の取得 5. その他		
	住所	日本年金機構に提出する際、個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。						
	住所	〒 一						
	住所	理由: 1. 海外在住 2. 短期滞在 3. その他						

被保険者3	被保険者整理番号		氏名		生年月日		種別	①男 ②女 ③坑内員 ④無 ⑤男(基金) ⑥女(基金) ⑦坑内員(基金)
	取得区分	④健康・厚生 ⑤共済・厚生 ⑥共済・厚生 ⑦共済・厚生	個人番号		取得(該当)年月日		被扶養者	①有 ②無
	報酬月額	⑦(通貨) ⑧(現物)	⑨(合計)		備考	1. 70歳以上被用者該当 2. 二以上事業所勤務者の取得 3. 短時間労働者の取得(特定適用事業所等) 4. 退職後の継続再雇用者の取得 5. その他		
	住所	日本年金機構に提出する際、個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。						
	住所	〒 一						
	住所	理由: 1. 海外在住 2. 短期滞在 3. その他						

被保険者4	被保険者整理番号		氏名		生年月日		種別	①男 ②女 ③坑内員 ④無 ⑤男(基金) ⑥女(基金) ⑦坑内員(基金)
	取得区分	④健康・厚生 ⑤共済・厚生 ⑥共済・厚生 ⑦共済・厚生	個人番号		取得(該当)年月日		被扶養者	①有 ②無
	報酬月額	⑦(通貨) ⑧(現物)	⑨(合計)		備考	1. 70歳以上被用者該当 2. 二以上事業所勤務者の取得 3. 短時間労働者の取得(特定適用事業所等) 4. 退職後の継続再雇用者の取得 5. その他		
	住所	日本年金機構に提出する際、個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。						
	住所	〒 一						
	住所	理由: 1. 海外在住 2. 短期滞在 3. その他						

協会けんぽご加入の事業所様へ
※ 75歳以上等で70歳以上被用者該当届のみ提出の場合は、「⑩備考」欄の「1.70歳以上被用者該当」および「5.その他」に○をし、「5.その他」の()内に「該当届のみ」とご記入ください。

左記「被保険者」欄では次の例をお示しています。

例1 「被保険者1」： 個人番号(マイナンバー)を記入した場合

例2 「被保険者2」： 現物が支給されている70歳以上の方で
基礎年金番号を記入した場合

- 届書提出日を記入してください。
- 事業所整理記号、事業所番号を必ず記入してください。
- 事業所情報を記入してください。
- 該当する番号を○で囲んでください。
- 本人確認を行ったうえで、個人番号(マイナンバー)を記入してください。
- 資格取得年月日を記入してください。
- 健康保険被扶養者(異動)届(国民年金第3号被保険者関係届)を同時に提出する場合は、「1. 有」を○で囲んでください。
- ⑦(通貨)と⑧(現物)の合計を⑨(合計)に記入してください。
- 個人番号(マイナンバー)を記入した場合は、住所の記入は不要です。
- 資格確認書の発行が必要な場合は「□発行が必要」にチェックを入れてください。
- 基礎年金番号を記入する場合は、基礎年金番号通知書等に記載されている10桁の番号を左詰めで記入してください。
- 食事、住宅、通勤定期券等の現物給与の支給がある場合は、金銭に換算して⑧(現物)に記入してください。
食事、住宅等については、「厚生労働大臣が定める現物給与の価額」に基づきます。
- 70歳以上被用者の場合は、「1. 70歳以上被用者該当」を○で囲んでください。
- 基礎年金番号を記入した場合は、住所を記入してください。
住所は都道府県から漢字で、マンション名等も正確に記入し、フリガナを振ってください。